

東員町立三和幼稚園・みなみ保育園

基本的信頼感・自己肯定感・自己有能感

子ども達の「意欲」を高める保育・教育

教育目標

【0～2歳児保育目標】

生活の流れを理解し、自ら動く子ども
～一人ひとりの子どもを大事にする保育を考える～

【3～5歳児教育目標】

自ら動き、あたたかい心と、たくましく丈夫な体で、友だちと遊ぶ子ども
～保育者の援助のあり方を探る～



努力目標

- ・自分の身体を使って遊び、いろいろな体験をする中で、豊かな心を育てる。
- ・子どもがありのまま姿を出し合い、その中で葛藤し折り合いをつけ、温かい仲間集団づくりができるように育てる。
- ・異年齢の子どもとの関わりを深め、思いやりやいたわりの気持ちを持つ子どもを育てる。

クラス編成



年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	全園児
クラス	ひよこ	あひる	りす	ひまわり	ゆり	さくら	
保育園児数	3	14	14	16	6	13	66
幼稚園児数				6	11	7	24
合計	3	14	14	22	17	20	90

(R2.5.1 現在)

職員 20名 (園長… 1、 副園長… 1、 教諭・保育士… 17、 調理員… 1)



所在地



【三和幼稚園・みなみ保育園】

住所：員弁郡東員町大字長深690番地

TEL&FAX： 0594-76-5319

Eメール nakayosi@intsurf.ne.jp

一時保育

- ・保育所に入所していない子どもを預かる制度です。
- 保護者の疾病・災害・事故・出産・看護・冠婚葬祭など
の場合利用できます。
- * 事前に予約が必要です。



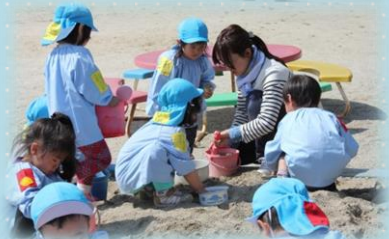
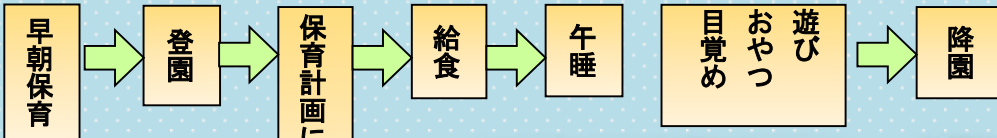
研修主題

- ・心地よい生活リズムと環境を保障し、子どもが安心して遊びだせるような保育者との信頼関係を深め、心の安定を図る。
- ・子どもの言葉、行動の意味を理解し、確かな子どもづかみをする。
- ・各年齢の発達を理解し、その年齢に応じた援助と環境構成をしていく。
- ・子どもの発達の基盤である、家庭、地域との連携を積極的に持ち、子育ての力を高めて行く。
- ・地域の子育ての拠点として、子育て支援を積極的に行うように努める。
- ・一人ひとりの子どもを大切にしたい保育をし、互いに尊重する心を育てる人権教育を進める。
- ・地域の子どもが同じ場で共に生活し、子どもの充実感をより高める保育内容を学ぶ。
- ・家庭、地域や専門機関との連携を持ち、特別支援教育を進める。
- ・幼保小の円滑な接続のため、また子どもの発達と学びの連続性を確保するため小学校との連携を進める。
- ・16年一貫プランに基づいた【確かな学力の育成】【豊かな心の育成】【健やかな身体の育成】の3つの生きる力を育む

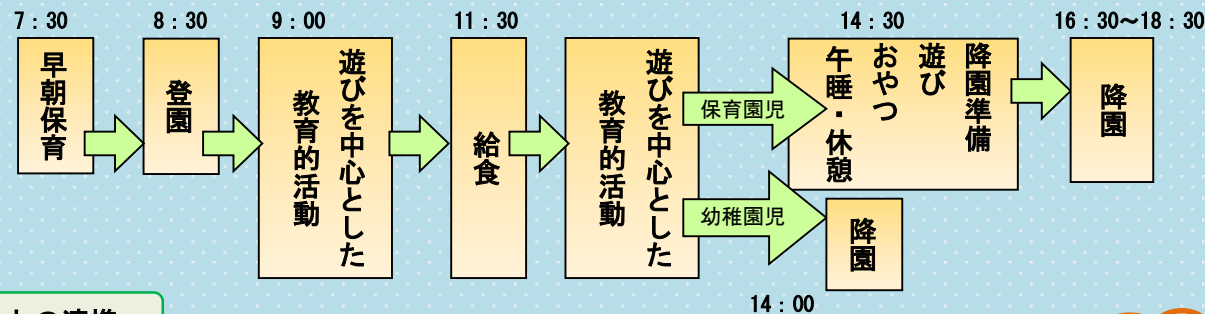
< 0～2歳児 >

一日の生活の流れ

7:30 8:30 9:00 11:00 12:00 14:30 16:30～18:30



< 3～5歳児 >



PTA との連携

～おうちのかたと、一緒に 子育てを考えています～

- ・身の周りの事を自分で出来る子どもに育てるため、親子の触れ合いを十分に深める取り組みを進めます。
- ・子どもの生活を理解するため、保育参観や遊びの会等の機会に親同士の交流を深めます。
- ・子どもの生活を充実するため、きれいな環境作りをします。
- ・早寝、早起き、排泄、朝食を摂るなどの基本的な生活習慣を身につけ生き生きと身体も動かして意欲的に遊ぶ子に育てるための規則正しい生活づくりを進めます。
- ・自分の持ち物や共同の遊具を大切にできる子どもに育てるために忘れ物をしないように気をつける力をつけていきます。
- ・親子の触れ合いを十分に持つために、読書登山に取り組んだり・絵本の読み聞かせの取り組みを進めます。
- ・コミュニケーションの土台としての挨拶運動を進めます。

4月	・入園式・進級式
5月	
6月	
7月	・プール開き
8月	・プール指導
9月	・夏祭り
10月	・運動会 ・社会見学(5歳児)・遠足
11月	・保育参観(絵本の読み聞かせ)
12月	・人形劇観賞・個別懇談会・クリスマス会
1月	・保育参観(0～4歳児)・入園説明会
2月	・節分の会 ・生活発表会・一日入学(5歳児)
3月	・体験授業(5歳児)・ひなまつりの会 ・お別れ遠足 ・奉仕作業・卒園式

農業体験

ほうれん草の種植え、収穫、販売

さつまいもの
収穫

異年齢交流
水族館ごっこ



- * 避難訓練・誕生会は毎月行います。
- * ALT(5歳児)、サッカー教室、運動プログラム、小学校との連携活動は適宜実施しています。
- * 特別支援教育の推進を図る→CLM巡回研修・巡回相談・教育相談。